

GRM Lecture Series 2013

同志社大学リーディング大学院

博士課程教育リーディングプログラム—複合領域型（多文化共生社会）—

Advanced Doctoral Program in

Global Resource Management



【トルコとエジプトの民主化の(過程)比較】(仮)

世界が注視するトルコ、エジプトの反政府運動について、トルコを代表するシンクタンク、政治経済社会研究財団(SETA)から 専門家をお招きし、両国の現状と民主化に向けた政治展望等をお話いただきます。

【講師】 Taha Özhan(ターハ・オズハン)氏

政治経済社会研究財団(SETA)アンカラ理事長

New School for Social Research (NY) 修士号を取得し、現在は博士課程に在籍。
トルコ国営放送において、政治討論番組の司会を務める。

【討論参加者】 Talip Küçükcan



(ターリップ・クチュクジャン)博士

政治経済社会研究財団(SETA) アンカラ理事/外交研究コーディネーター
マルマラ大学中東センター長、トルコ
高等教育会議会長顧問

【討論参加者】 Ufuk Ulutaş



(ウフク・ウルタシュ)氏

政治経済社会研究財団(SETA) アンカラ理事/外交政策研究

2013年 9月 27日 (金) / September 27 (Fri.)

時間
Time

13:30~16:30

13:30~ レクチャー (45分)

14:20~ 質疑応答 (20分)

15:00~ 専門家会議 (90分)

※専門家会議は非公開となります

場所
Venue

同志社大学 烏丸キャンパス 志高館 1階会議室
Conference Room (1F), Shikokan, Karasuma Campus,
Doshisha University

講演言語: 英語

Lecture in
English

対象者:

GRM履修生、
候補生、教職員
CISMOR関係者

●問い合わせ先: 高等研究教育課 TEL 075-251-3259 E-mail ji-grmld@mail.doshisha.ac.jp

【主催】 同志社大学高等研究教育機構/同志社大学大学院

グローバル・スタディーズ研究科/同志社大学大学院理工学研究科

【共催】 公益財団法人笹川平和財団/同志社大学一神教学際研究センター (CISMOR)



同志社大学
Doshisha University